

「ふくすいき ～福水企～」通信

平成 29 年 6 月号



企業団キャラクター
ピュータくん

この「ふくすいき～福水企～」通信は、福岡地区水道企業団、各構成団体などの情報交換のために毎月発行しています。

発行：福岡地区水道企業団 総務課
福岡市南区清水四丁目 3-1
TEL 092-552-1731(代)

■ 企業団・構成団体の動き

● 福岡地区水道企業団議会議員（筑紫地区）の退任・就任

第2区（筑紫地区）から選出されていた田中 健一議員が、平成 29 年 5 月 9 日付で企業団議会議員を辞職されました。

後任として、筑紫地区から推薦された白石 重成議員（大野城市議会議長）が、同月 23 日付で企業団議会議員に就任されました。



白石 重成 議員

<議会・監査等担当主査 御幡>

● 福岡県南首長と福岡都市圏首長との懇談会【開催されました】〔5/15（月）久留米市〕

第19回福岡県南首長と福岡都市圏首長との懇談会が久留米市で開催され、県南からは橋原久留米市長・倉重大川市長・渋谷東峰村長、都市圏からは高島福岡市長・井本大野城市長・三浦篠栗町長、当企業団からは諫山企業長がオブザーバーとして出席しました。



懇談会では、福岡市総務企画局水資源対策担当外岡課長から「福岡都市圏の筑後川流域及び水源地域への取り組みについて」の報告と、国土交通省筑後川河川事務所福岡所長より「筑後川の近年の状況」と水資源機構筑後川局阿武局長から「水資源機構筑後川局の近況」について情報提供があり、県南と都市圏地域との交流、連携の取り組み等について意見交換が行われました。

<総務課交流広報係長 御手洗>

● 平成 29 年度福岡地区水道企業団及び構成団体の新任職員研修の実施【開催しました】〔5/16（火）・17（水）牛頸浄水場ほか〕

今年度、新たに当企業団が採用した職員や構成団体の水道担当課に転入された職員を対象に、企業団の事業内容や関連施設への理解を深めてもらうため、新任職員研修を2日間にわたって実施しました。

構成団体から29名（13団体）、当企業団21名、計50名の参加者は、1日目、企業団各所属の業務概要説明及び牛頸浄水場、水質センター、海水淡水化センターの施設・設備を見学しました。

2日目は、福岡導水を維持・管理している独立行政法人水資源機構の施設（筑後大堰、福岡導水管理室）の見学後、筑後大堰管理室で、水資源機構の恒吉 徹 参与による「筑後川の水資源開発」についての講演を聴講しました。



水質センターの見学



海水淡水化センターの見学



水資源機構 恒吉参与の講演



水資源機構福岡導水管理室の見学

<総務課 行武>

●ラブアース・クリーンアップ 2017【参加しました】〔5/21（日）玉川校区・5/24（水）海の中道〕

5月21日に「ラブアース・クリーンアップ 2017」が福岡市及びその近郊で一斉に行われました。この活動は、平成4年5月に福岡市で開催された「ローマ・クラブ福岡会議イン九州」を契機に、会議のテーマであった“地球環境と地域行動”の実践活動として、市民・企業・行政が協力し、力を合わせて始めた地域環境美化活動です。

当企業団からは、職員とその家族の総勢 25 名が参加し、企業団本庁舎がある玉川校区の住民の皆さんと一緒に那珂川周辺を清掃し、ペットボトル、空き缶やたばこの吸い殻などを回収しました。

また、5月24日には、海水淡水化センターの職員により、海の中道の博多湾側にある混合放流施設周辺の海岸清掃を行いました。

美しい自然環境を守るための活動の輪を、これからもさらに広がっていきましょう。

<総務課 田子森>



川岸の清掃の様子



投棄タイヤなどの回収



海岸清掃の様子

●全国水道企業団協議会第61回総会【出席しました】〔5/25（木）・26（金）岩手県北上市〕

全国の水道企業団等で構成される全国水道企業団協議会の総会（担当：東北地区協議会）が開催され、全国から約 160 名の方が参加されました。当企業団からは、諫山企業長ほか職員 1 名が出席しました。



総会では、広域水道の普及発展等への功績をたたえ、^{やまなか}山中 ^{あつし}敦 阪神水道企業団前企業長ほか 11 名の方に会長表彰が授与されました。

会議では、会務報告、平成 28 年度決算、平成 29 年度予算等の議題のほか、会員提出問題の審議が行われ、以下の 16 項目が国に要望されることになりました。

- ・浄水場の仮置き浄水発生土の早期処分について
- ・水道事業に対する財政支援の拡充及び要件の緩和等について
- ・水道施設の再構築事業等に対する新たな財政支援体制の確立について
- ・水道事業の新たな広域化のための財政支援等について
- ・山間部過疎地域に対する国の支援について
- ・省エネ機器の導入促進に向けた柔軟な制度運用について
- ・交付金の一部事務組合への直接交付について
- ・公的資金補償金免除繰上償還制度及び公営企業借換債制度の復活等について
- ・地方公営企業繰出制度の法制化及び拡充等について
- ・水道事業統合における高料金対策に係る地方交付税措置の継続について
- ・水道施設の災害対策事業等に対する財政支援等について
- ・水道事業における電力確保対策等について
- ・水利権制度の柔軟な運用について
- ・水源地域における関係機関の連携及び財源措置について
- ・クリプトスポリジウム等に関する対策の推進について
- ・電磁式水道メーターの検定有効期間の延長について

その後、^{ひおき}日置 ^{じゅんいち}潤 一厚生労働省水道課水道計画室長から「水道行政の現状と課題及び水道法改正案について」、^{もとじま}本島 ^{えいじ}栄二総務省公営企業課公営企業経営室長から「水道事業経営の現状と課題」について説明がありました。

＜総務課総務係長 玉井＞

●平成 29 年度九州各市監査委員会定期総会【出席しました】〔5/25（木）・26（金）唐津市〕

第 68 回九州各市監査事務局長会定期総会及び第 69 回九州各市監査委員会定期総会が開催され、監査事務局長及び書記の 2 名が出席しました。

総会では、会務報告及び表彰、研究課題 8 件についての発表等が行われ、「地方自治法改正(案)と監査制度」、「監査委員の法的責任～住民監査請求(住民訴訟)との関連において～」をテーマにした講演がありました。

＜議会・監査等担当主査 御幡＞

●大容量送水管整備事業 大野城市瓦田送水管布設工事見学会【開催しました】(5/30(火)
大野城市瓦田)

大野城市瓦田送水管布設工事の見学会を開催し、大野城市をはじめ構成団体の水道関係職員 66 名が参加されました。

工事概要の説明後、発進立坑から地下約 20mに降りてシールドトンネル（外径 1,950 mm）の施工状況等を見学しました。

昼夜 2 交代制で行われるシールドマシンによる掘進作業は平成 29 年 7 月までを予定しており、工事は平成 30 年 3 月 15 日完成予定です。

＜施設課 田中＞



防音ハウス内の様子



地下約 20m の立坑からシールドトンネルを見学

●DVD「水の冒険 福岡都市圏の水道水ができるまで」が完成しました。

企業団の施設見学者用ビデオをリニューアルしました。

ビデオは、福岡都市圏の水道水の約 3 分 1 が筑後川の水であることや筑後川から送られてきた水を水道水にするまでの過程、企業団の役割などを約 15 分でわかりやすく紹介しています。

ドローンを使って撮影した筑後川、ダム、牛頸浄水場の映像は迫力があります。水道関係の各種イベント等にも活用できます。なお、構成団体のイベントで使用する場合は、下記までお問い合わせください。



また、ダイジェスト版（ドローンでの撮影映像あり）は YouTube で公開しています。ぜひご覧ください。



YouTube アドレス

<https://www.youtube.com/watch?list=PLgFS8aExld7oTt91EqPU1HFh8sEayQXDj&v=UHVt>

Ti6ANGs

なお、撮影にあたりまして、水資源機構筑後川局や福岡県をはじめ、ご協力いただきました皆さまに厚く御礼申し上げます。

問い合わせ 総務課交流広報係 kouhou@f-suiki.or.jp

TEL : 092-552-1731

<総務課 原田>

■ 水源地域との交流事業

実施レポート

●水源地「うきは」体験事業【開催しました】〔5/27（土）うきは市妹川地区ほか〕

福岡都市圏の水源地であるうきは市において、水の大切さを学ぶとともに、うきは市の歴史や自然にふれることを目的に、福岡都市圏広域行政事業組合の主催（当企業団共催）により「水源地“うきは”体験事業」を開催し、福岡都市圏にお住まいの約80名の皆さんと^{ながのすいじんじや}長野水神社、^{いもがわ}妹川地区、^{ちようおん}調音の滝、^{しらかべ}白壁の町吉井町を訪ねました。

長野水神社は、江戸時代に筑後川の^{おおいしづき}大石堰・長野用水の完成に尽力した5人の庄屋を祀っており、^{くまだき}熊抱宮司から工事の物語や今も筑後川の水を導水し、田畑を潤していることの説明がありました。

妹川地区の茶畑では、お茶農家の方の手ほどきで、茶摘み、摘んだ茶葉の釜炒りや手もみ、石臼引きなど、貴重な体験をしました。

調音の滝で、うきはの農産物を使った弁当をいただいたあと、吉井町のガイドさんの案内で白壁の町吉井町疎水めぐりを楽しみました。

本事業の実施にあたり、ご協力いただきましたうきは市ブランド推進課の皆さまに厚く御礼申し上げます。

<総務課 原田>



茶摘みの様子



吉井町での疎水めぐり

●第45回江川水源祭【開催されました】〔6/3（土）朝倉市江川ダムほか〕

朝倉市の江川ダムにおいて、ダム建設に協力された方々への感謝の意を表するとともに、施設の安全と今年の豊水を祈念して、江川水源祭実行委員会（朝倉市、両筑土地改良区、福岡市水道局、独立行政法人水資源機構、福岡地区水道企業団）が主催する「江川水源祭」が開催されました。



朝倉市長のあいさつ

ダム堤体で行われた式典には、森田 俊介 朝倉市長をはじめ、地元関係者、松岡 吉寛 両筑土地改良区理事長、清森 俊彦 福岡市水道事業管理者、阿武 隆弘 水資源機構筑後川局長、橋本 淳 当企業団副企業長、関係機関の代表者など約50名が出席し、清酒注ぎの式が厳粛に執り行われました。

6月9日現在の江川ダム貯水率は、94.9%と満水に近い状態ですが、これから夏場の水需要本番を迎えるため、梅雨の雨を期待し、お祈りしました。



清酒注ぎの式（当企業団副企業長）

<総務課 田子森>

6月、7月の予定

●ブロック担当者会議が以下の日程で開催されます。

- 6月20日（火）糸島地区
- 6月21日（水）宗像地区
- 6月27日（火）福岡地区
- 6月28日（水）糟屋地区
- 7月 7日（金）筑紫地区

ブロック担当者会議とは・・・

企業団が各ブロックに出向き、企業団の事業報告を行うとともに、ブロックの課題等を伺う会議。

●夏休み工事現場・海水淡水化センター見学会〔7/30（日）大野城市瓦田〕

■構成団体・水源地域の主なイベント 【お出かけください】

6月、7月の予定

●山田堰通水式〔6/17（土）朝倉市水神社〕

（朝倉市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。）

山田堰は、筑後川の水を斜めにせき止めた「傾斜堰床式石張堰」で、筑後川から取水し、約650haもの水田に導流させるための建造物です。

「堀川用水」は、山田堰から取水した水を、農地に送るための農業用水路で本線約11kmにも及びます。

また、日本最古の実働する水車として全国的にも有名な「朝倉の揚水車群」は、現在「三連水車」1基と「二連水車」2基が稼働しており、かんがい面積は合計35haになります。回る水車は、6月中旬～10月中旬だけ見ることができます。

「堀川用水」と「朝倉の揚水車群」は、平成2年に国の史跡に指定されました。



山田堰



三連水車

山田堰通水式当日は、水神社で神事が行われ、その後、境内地下にある水門が開門します。15 分程かけて約 2 km離れた水車群に水が到達し、夏の風物詩である朝倉の揚水車群が回り始めます。

水神社で行われる山田堰通水式はどなたでも参加できます。

ぜひお越しください。

日 時 平成 29 年 6 月 17 日（土） 9:30～
開 催 場 所 水神社（朝倉市山田 161）
問い合わせ先 山田堰土地改良区 TEL 0946-52-0531

●第 14 回城島エツ祭〔6/25（日）久留米市城島町〕

（公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。）

エツは、国内では有明海にのみ生息するカタクチイワシ科の魚で、この時期に産卵のため筑後川下流域に遡上してきます。

「エツ祭（エツッサイ）」は、エツの解禁時期に合わせて、毎年 6 月下旬に開催されます。エツの骨切りや投げ網が体験できます。また、エツの唐揚げ、エツ弁当、エツバーガーの販売もあります。

郷土の味、エツのおいしさをお楽しみください。



日 時 平成 29 年 6 月 25 日（日） 10:00～15:00 ※ 小雨決行
開 催 場 所 久留米市城島町六五郎橋河川敷公園
問い合わせ先 エツ祭実行委員会 TEL 090-8830-8267

●甘木祇園山笠〔7/13（木）～15（土）朝倉市甘木〕

（朝倉市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。）

約 300 年の伝統を持つ須賀神社の祇園祭は、夏祭りの一環として行われており、慶長から江戸初期にかけて起源があります。

そもそもは疫病流行に際し、神輿を造り、御神体を遷して町中を練りまわしたことが始まりといわれています。

山笠神事は、7 月 1 日のお汐井取りに始まり、13 日には子どもの樽神輿が町中を練り歩き、15 日には「追い山」が町中を威勢よく曳まわります。高さ 3 m の曳山笠（台車の付いた山）2 台の勇壮さは圧巻です。

7 月 10 日からは境内に高さ 10m 余りの飾り山が公開され、祭り気分を盛り上げます。

日 時 平成 29 年 7 月 13 日（木）～15 日（土）
・ 10 日（月） 飾り山公開
・ 13 日（木） 14:30～ 子ども樽神輿
・ 15 日（土） 14:00～ 追い山
開 催 場 所 須賀神社（朝倉市甘木 873－5）
問い合わせ先 須賀神社 TEL 0946-22-2249



●老松様の麦餅つき祭り〔7/15（土）日田市中津江村〕

（日田市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。）

ふんどし姿の氏子たちが榎の木の長い棒を使って勇壮に麦餅を突き上げていく、迫力のあるお祭りです。

【老松様の麦餅つき祭りとは？】

始まりは鎌倉時代。三国山のふもとにある鬼戸ヶ獄に凶暴な賊が住んだのがことの始まりです。彼らは村々を荒らし、村人が征伐に向かっても討つことができませんでした。村人たちが西国受領の^{おおとち}大友^{よしなお}能直にこのことを訴えると、そこで討伐を命じられた^{はせべむねとし}長谷部 宗俊が、宮園神社に戦勝祈願をして討伐に向かいます。そして激しい戦いの末に賊の大將を討ち、めでたく凱旋したのです。

この戦勝は宮園神社の御加護によるものであると、社頭でお祭りをし、戦闘の状況を模して餅つきを行ったのが、天福元年（1233 年）7 月 15 日のことでした。

それからというものの五穀豊穡、家内安全、無病無災を祈念したお祭りとして行われ、昭和 10 年頃からは、新暦の 7 月 15 日に行われるようになり、784 年間も続く伝統行事となっています。

日 程 平成 29 年 7 月 15 日（土）
開 催 場 所 宮園津江神社（日田市中津江村）
問い合わせ先 日田市中津江振興局 TEL 0973-54-3111



●調音の滝 滝開き〔7/16（日）うきは市姉川〕

（うきは市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。）

江戸時代、久留米藩主の奥方が立寄られ、滝をながれる水の音が流音余韻を残し、天然のメロディを奏でるかのように聞こえたことから「音の調べ」すなわち「調音の滝」と名づけられたと言われていいます。また、崖上から「いろは」の文字を描くように水が流れ落ちることから別名「いろは滝」とも呼ばれています。

滝壺から涼しい風が吹きあげます、天然のクーラーで涼を感じませんか。

日 程 平成 29 年 7 月 16 日（日）
※流水プールは 7 月 17 日（月）～8 月 31 日（木）
場 所 うきは市浮羽町妹川県道 52 号線沿い
問い合わせ先 うきは市観光協会 TEL 0943-77-5611



●志波祇園山笠〔7/16（日）・17（月）朝倉市杷木〕

（朝倉市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。）

7月16日、志波須賀神社前に飾り山ができ、
17日に山笠祭典が執り行われます。

日 程 平成29年7月16日（日）
～7月17日（月）

開催場所 志波須賀神社
朝倉市杷木志波 4816)

問い合わせ先 朝倉市商工観光課
TEL 0946-52-1428



●吉井祇園祭〔7/21（金）・22（土）うきは市吉井町〕

（うきは市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。）

見事な飾り山笠や祇園囃子、夜店等でにぎわう夏の一大
風物詩です。

高さ約10mの勇壮華麗な山笠が建ち、人々が祇園囃子の
調べに誘われて、夏の夜の涼を楽しめます。

皆様、お誘い合わせのうえ、是非お越しください！！

日 程 平成29年7月21日（金）
～7月22日（土）

おみこしの出発 13:30～

開催場所 祇園神社、白壁交流広場（うきは市吉井町）

問い合わせ先 うきは市観光協会 TEL 0943-77-5611



●日田祇園祭〔7/22（土）・23（日）日田市 隈・竹田、豆田地区〕

（日田市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。）

約300年の伝統を誇る日田の夏の伝統行事。疾病や風水害を払い、安泰を祈念するこの祭りでは、絢爛豪華な山鉦が祇園囃子の音色とともに、隈・竹田地区、豆田地区の街並みを巡行します。

また、夜には提灯を飾り付けた優雅な「晩山」の巡行で、祭りは一気に最高潮に達します。

日 程 平成29年7月22日（土）
～7月23日（日）

開催場所 日田市隈・竹田地区・豆田地区

問い合わせ先 日田祇園山鉦振興会 TEL 0973-24-6453



※日田祇園山鉾集団顔見世（7/20（木）ＪＲ日田駅前）

隈・竹田地区４基，豆田地区４基，平成山１基，あわせて
９基の山鉾がＪＲ日田駅前に一堂に会します。

提灯を灯した「晩山」で開催される華麗な光景は必見です。

日 時 平成 29 年 7 月 20 日（木）19:00～
会 場 ＪＲ日田駅前
問い合わせ先 日田市観光課 TEL 0973-22-8210



●^{くぐみや}久喜宮祇園山笠（7/23（日）朝倉市杷木）

（朝倉市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。）

元禄八年（1695 年）に初めて山笠が作られ，
毎年地元の方々により輪番で祭られています。

祭りの形態としては，先頭に獅子，次に神輿，最後に
山笠となっており，珍しいものです。

日 程 平成 29 年 7 月 23 日（日）
開 催 場 所 杷木須賀神社
（朝倉市杷木若市 2759 番）
問い合わせ先 朝倉市商工観光課
TEL 0946-52-1428



●高塚愛宕地蔵尊 高塚夏まつり（7/24（月）日田市天瀬町）

（日田市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。）

高塚愛宕地蔵尊で年３回開催される大祭の中でも，ひとときわ賑やかな「夏の大祭＆夏祭り」。
毎年大好評の「魚のつかみ取り」や，豪華景品の当たる「お楽しみ抽選会」が行われます。

また，ステージイベントでは，「子供太鼓」「子供神楽」
など予定しています。楽しいイベントや美味しい屋台村など
にぎやかです。子供たちの夏休みの思い出づくりに遊びに来
てください。

日 程 平成 29 年 7 月 24 日（月）※少雨決行
開 催 場 所 高塚愛宕地蔵尊第 3 駐車場
問い合わせ先 高塚まつり実行委員会
TEL 0973-57-9200



●筑後川温泉花火大会〔7/28（金）うきは市浮羽町〕

（うきは市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。）

毎年7月28日に開催されている筑後川温泉花火大会。

約3,000発の花火が夏の夜空を彩ります。ふれあい広場では、ステージイベントやたくさんの夜店が出店されます。楽しい夜のひとときをお過ごしください。

日 時 平成29年7月28日（金）

18:00～ お祭り広場

20:00～ 花火打上げ

※ 雨天の場合、29日（土）に延期。

開催場所 うきは市浮羽町大石放水路（筑後川温泉南側）

問い合わせ先 筑後川温泉花火大会実行委員会（うきは市うきはブランド推進課）

TEL 0943-76-9059



■ 知ってる！？ 筑後川のはなし

このコーナーでは、筑後川について、より知識を深め、親しんでいただくために、筑後川流域の観光、イベント、特産物、史跡などの情報を掲載しています。

今回は、阿蘇郡南小国町の「^{めおとたき}夫婦滝」を紹介します。

夫婦滝は、南小国町^{まんがんじ}満願寺の「田の原川」と「^{おだかわ}小田川」の合流地点にあり、田の原川からの滝を「^お男滝（高さ15m）」、小田川からの滝を「^{めだき}女滝（高さ12m）」と呼び、合わせて^{めおとたき}夫婦滝と呼ばれています。

田の原川は黒川温泉や田の原温泉を流れ、小田川は小田温泉を流れて合流します。合流地点で夫婦滝となるのは、日本でこの一か所と言われています。

江戸時代、参勤交代で訪れた侍と村娘が恋に落ち、夫婦の約束をしたがかなわず、滝に身を投げて結ばれたとの伝説があり、悲恋の滝と言われています。

今では、縁結びの滝として知られ、若い男女が訪れるスポットとなっています。

梅雨の季節、天候が良い日に訪ねられてはいかがでしょうか。

<総務部 山北>



下流側から見て左側「男滝」、右側「女滝」

○夫婦滝への交通・アクセス

公共交通機関 産交バス 道の駅 小国 ゆうステーション発（ぐる〜っとバス又は黒川行き）
しもたのはる
下田原下車 徒歩約 10 分

車の場合 大分自動車道 玖珠 ICより国道210号・387・442号線経由で約40分
（約30km）

水 源 情 報

企業団ホームページの「水源情報」は、毎日（土日祝を除く。）最新情報に更新しています。

福水企

検索

アドレスをクリックすると、
「水源情報」が載っています
ので、見てね！！



・企業団ホームページ「水源情報」アドレス

<http://www.f-suiki.or.jp/waterquality-info/water-info/>



編 集 後 記

4月から交流・広報の担当になりました。担当になってから、この2か月間、様々なイベント等に参加させていただきました。早起きをしないといけないのは多少つらいのですが、タケノコ掘りや茶摘みなどの体験、桜や花火などの鑑賞など、水源地域や都市圏住民の方々との交流を深めることもできました。

水源地域では、たくさんのイベントが開催されます。皆さまに少しでも興味を持ってもらい、参加していただけるよう、広報していきたいと思っておりますので、ご参加と情報提供をよろしくお願い致します。

<総務課 御手洗>

★ 構成団体の皆さまからの情報をお待ちしています！！

「ふくすいき〜福水企〜」通信では、今後も構成団体の皆さまの声や意見を掲載していきたいと思っています。

皆さまの周りでも、お知らせしたいことや紹介したい取り組み、イベント情報、また感想、ご意見などありましたら、ぜひ、ご連絡ください！！

よろしくお願いします。

たくさんの情報提供を
お待ちしております！！



～ 情報を提供していただく場合 ～

掲載希望前月の末日までに、原稿を下記へメール送信してください

福岡地区水道企業団総務課交流広報係 kouhou@f-suiki.or.jp

牛頸浄水場と海の中道奈多海水淡水化センターを見学しませんか。

○ 牛頸浄水場（九州最大級の浄水場）

○所在地

〒816-0971 大野城市牛頸一丁目1番1号

○見学日

・月曜日から金曜日（祝日、年末年始期間を除きます）

○TEL 092-596-5021 FAX 092-595-3065



牛頸浄水場急速ろ過池

○ 海の中道奈多海水淡水化センター（日本最大規模の海水淡水化施設）

○所在地

〒811-0204 福岡市東区大字奈多 1302 番 122

○見学日

・月曜日から金曜日

・毎月第3日曜日

・水道週間（6/1～6/7）期間内の土曜日と日曜日
（祝日、年末年始期間を除きます）

○TEL 092-608-6262 FAX 092-608-6256



海水淡水化センター施設内部

○ 企業団HPで各施設の予約状況を確認することができます。

見学を希望される場合は、7日前までに電話で予約のうえ、書面による申込み（FAX または郵送）をお願いします。

※ 施設見学の予約状況の確認、申込書（様式例）のダウンロードはこちら

<http://www.f-suiki.or.jp/facility/facility-guides/>

福岡地区水道企業団では、企業団ホームページやSNS（Facebook ページ、Twitter）を通じて、企業団が行う事業や取り組み、水源地域や流域で行われるイベント等をわかりやすくタイムリーに情報発信しています。

ホームページの記事やSNSで発信した情報について、面白い、役に立ったなどと思ってくださった方は、ぜひ、SNSの機能（リツイートやシェアなど）を使って、多くの方に情報を届けていただければ幸いです。

福岡地区水道企業団HP

<http://www.f-suiki.or.jp/>

福水企

検索



福岡地区水道企業団 Facebook ページ



福岡地区水道企業団

